

平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ — 新技術を活用した公園のスマート化に向けた社会実験 —



平城宮跡歴史公園
Nara Palace Site Historical Park

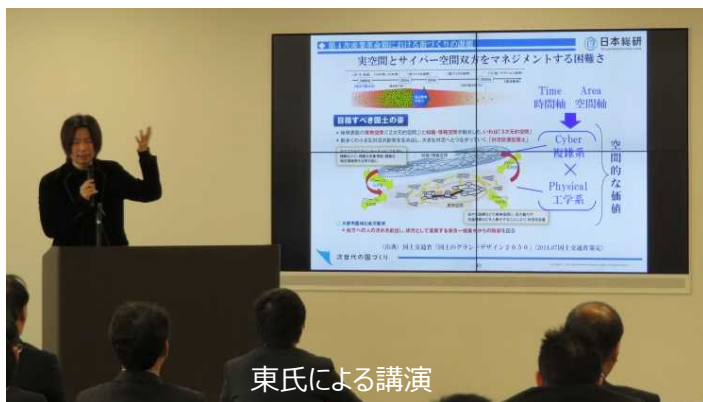
講演会・現地説明会を開催しました！

国営飛鳥歴史公園事務所では、平城宮跡歴史公園において、スマートシティの取組の一環として、AIやIoTなどの新技術を活用し、公園の抱える課題の抜本的な解決や公園サービスの創出などによる一層の魅力向上を目指すべく、2019年3月1日より、民間事業者による新技術の社会実験等についての公募を開始しました。

今回、その関連企画として、応募を検討している民間事業者等を対象に、講演会・現地説明会を開催しました。第1部では、日本におけるスマートシティ分野の第一線にいらっしゃる東 博暢氏（株式会社日本総合研究所）にご講演いただき、スマートシティの世界動向や国内外の先進事例の紹介、日本や奈良におけるスマートシティ実現の可能性、平城宮跡歴史公園スマートチャレンジの意義などについてお話いただきました。また、第2部の現地説明会では、公園事務所等から平城宮跡歴史公園で社会実験等を実施する際の法手続きの説明や、園内での現地見学を行いました。

【開催概要】

- ◆日時 : 2019年3月27日（水） 14:00～17:00
- ◆参加者 : 52名
- ◆プログラム :
 - <講演会（第1部）> 奈良のスマートシティ実現に向けて～The City as a Service Platform for “Citizen”～
講師：東 博暢氏（株式会社日本総合研究所）
 - <現地説明会（第2部）> 国土交通省 国営飛鳥歴史公園事務所、文化庁、奈良県



東氏による講演



講演会の様子



園内での現地見学の様子